報道関係者各位

2019年7月18日 日本フードデリバリー株式会社

7月27日は土用の丑の日! 夏の風物詩「鰻」をオフィスで食べたい企業向けイベント 『オフィスde鰻』 鰻弁当試食会を実施

日本最大級の法人・団体向けお弁当デリバリーサービス「くるめし弁当」(運営:日本フードデリバリー株式会社、本社:東京都渋谷区、代表取締役:石川 聡)は7月11日(木)に、話題のランチ会と夏の風物詩「鰻」の組み合わせを提案する、『オフィスde鰻』鰻弁当試食会を実施しました。イベントではご参加いただいた企業の皆様に実際に鰻のお弁当を見たり、食べたりしていただきオフィスで鰻弁当を食べる魅力をお伝えしました。

■土用の丑の日に鰻を食べるようになったのはなぜ…?『オフィスde鰻』をより楽しんでもらうための豆知識 イベントでは鰻弁当の試食だけでなく『オフィスde鰻』をより楽しんでもらえるよう、土用の丑の日に鰻を食べるよう になったきっかけや鰻に含まれる栄養素などについてご紹介しました。





■くるめし弁当掲載中の8種類のお弁当を展示、さらに「跳ね鯛」の愛知県一色産・国産 うな重を実際に試食して頂きました

当日はくるめし弁当掲載中のお弁当の中から、土用の丑の日におすすめしたいお弁当8種類を展示し実際に実物をご覧いただきました。中には紐を引いて蒸気で温める容器のお弁当もあり、実物を見てよりお弁当への理解を深めていただけたのではないかと思います。





○●本件に関するお問い合わせ先●○

日本フードデリバリー株式会社 広報担当: 鈴木 03-5459-4123/pr@jfd.co.jp



試食として、くるめし弁当の中でも人気のお店、「跳ね鯛」の愛知県一色産・国産 うな重を来場者の皆様にお試しいただきました。肉厚な国産鰻を贅沢に使用したうな重は、来場者の方からも大好評。美味しい鰻をお弁当で食べられることを知ってもらう、良いきっかけとなりました。





より詳細な内容は、下記のURLよりご覧ください。 https://www.ifd.co.jp/news/196/

◆「くるめし弁当」とは

法人・団体向けのお弁当総合サイト(https://www.kurumesi-bentou.com/)です。ロケ弁当や会議、イベント等のシーンでご利用いただくことが多く、年間600万個以上のお弁当を「くるめし弁当」で販売しています。初期費用0円でサイトにお弁当を掲載でき、飲食店や企業に新たな販路を提供しております。現在は加盟店420店舗、9500種類以上のお弁当が掲載されています。お弁当開発が初めてでもご安心頂けるよう、商品開発から配送に至るまで日本フードデリバリーがサポートします。

【日本フードデリバリー株式会社 概要】

所在地: 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-10-12 新大宗ビル3号館9F

代表者:代表取締役 石川聡

WEBサイト: https://www.jfd.co.jp/

事業概要:法人向けフードデリバリー事業 「くるめし弁当」「シェフコレ」

資本金: 7,625万円(資本準備金を含む)

設立年月日:2010年8月26日